

現在、18カ国の人々と交流しています。

市岡国際教育協会・日本語教室は、大阪府立市岡高等学校の隣を置いて、働きながら学ぶ「定期制の寮」を開設したくない定時制の高校の同意書が中心となり1996年5月にはスタートしました。市岡国際教育協会は、田舎(市岡高校定期制開設同意会)に高校の運営者も、引き継ぎ支援して頂いております。

# Ichioka 会報

発行人／市岡国際教育協会理事長 八木正一／編集／広報課  
大阪市淀川区市岡元町2-12-12 TEL:06-6582-0348

特定非営利活動法人  
市岡国際教育協会 日本語教室  
● 場所 大阪府立市岡高校内  
● 日時 金曜日午後7時から約2時間  
● ボランティア参加費  
入会金 1,000円  
年会費 1,000円  
● 学習者は無料

## 天保山まつり

九月八日(日) 大阪府 游園地前イベント会場にて天保山まつりが開催され、市岡国際教育協会日本語教室から多くの学生ボランティアが参加しました。ボランティア・学習者のみなさんのそれぞれの感想を紹介します。

開始前雨が降り、天気を心配したが、終始暑い一日の予想通りだった。私は天保山まつりへの経験参加は、毎回、私の役目はボランティアの割り振り、それと私の市岡でのパートナー学習者の案内だ。彼女は去年、今年と、たくさん友達を連れて来ててくれた。うれしいね。初めて参加をしたボランティアのみなさん、当日楽しめましたか? いろいろな感想を伺ったが、とにかく嬉しいことが多かった。天保山まつりは、去年度のため、私は三つの台車を食べただけおいかつた。それ以上はお腹いっぱい食べてられない。終了時間前に、手作りの料理が完売したところもあつた。ひと安心したものでした。豊かな感覚で、大変よかったです。困った。どうする? の事、何を学習すれば、簡単な日常会話をできるか? 国語協議会と何回も連絡して、どうして何回もだよね。何回もだよね。では又来年、天保山で!

林 龍作

ストを完成。先生は学習者の中から、領事館などへ電話して全員がオーディオ先生で、正午すぎから三十分ずつ、韓国語、ポルトガル語、フランス語、ペルム語、英語、タガログ語、スペイン語、中国語、ネバール語、イングリッシュ、中国語、ネバール語、イングリッシュの八ヵ国語の教室を開講。訪れた家族連れや、若者に参加してもらい、盛り上がりがしました。おはよう。こんなには、二十の簡単な日常会話を学習。それが母国の言葉や習慣、文化を紹介。天保山まつりで小さな国際交流と地域の皆さんとの交流のお手伝いをして、市岡日本語教室の基礎の御強力により、楽しい一日になりました。

木野 文生

スザンさんが先生のインドネシア語教室  
(写真前列)

二外國語教室  
夏休み前の最後の学習日に、一日外國語教室を開きたい。能力によっては、他の事、何を学習すれば、簡単な日常会話をできるか? 国語協議会と何回も連絡して、どうして何回もだよね。何回もだよね。では又来年、天保山で!



## 市岡ボーリング大会のお知らせ

日時：11月24日(日)  
場所：ボウリングスクエア(弁天町駅すぐ)  
参加費：1,000円  
(別途レンタルシューズ料300円必要)  
＊ 詳しくはチラシをご覧の上、参加申し込みをお願いします。  
イベント係 林龍作、大城まで



市岡からは、北嶋さん(g)、御村さん(g)、浜西さん(kbd)、加世田さん(kbd)が参加したバンド演奏



餃子の屋台を担当した学習者玉城さんの感想です

郵便振替  
口座名義  
市岡国際教育協会  
一四二三〇一七六三〇八八七一  
よくよくお願い申し上げます。

市岡国際教育協会の運営にご協力下さい  
市岡国際教育協会は日本語教育を支える  
ボランティアのレベルアップを図り、学習者が安心して日本語を学べる環境作りを目指しています。そのために財源の確保が必要です。頂いた寄付はボランティア研修会の補助、会報制作費、事務通信費などに使わせて頂きます。

## ボランティアリーアセイ第9回

### 自分流の国際交流

皆さん、こんにちは! 私は第二班の班長を仰せつかっている「柳村 順」と申します。

この市岡国際教育協会日本語教室のボランティアとして、現在で3年目になります。毎週金曜日の夜、校方から1時間以上かけてやって来ていますが良く続いているものだと自分でも不思議に思っていますが、やはり根本は外国人との交流が好きなんでしょう。しかし、好きなだけではないと思います。それは市岡の日本語教室の環境が大きく影響しているように思います。外国人のための日本語教室はどこにでもあると思いますが、この教室の方針、お世話を下さっている方々の人の柄、熱意、ボランティアの方々の熱心さ、人間性などがうまく融合して、すばらしい雰囲気が私をしてそうさせているように思います。

私は何の資格も、特別な技術も、広い知識も持ち合わせていません。外国语もしゃべれるわけではありません。だから国際理解、国際交流、国際貢献と言っても、海外へ行って、何か技術を教えてたり、言葉を教えてたりすることがやりたくてもできません。それでも自分は国際関係の事に携わるのが好きなんで、海外へ行かなくても日本国内でも私のようなものでも出せる事があるやんか、と考えて今まで自分にできることだけをやってきました。この日本語教室も私のようなものでも気持ち良く参加できるから、来させて頂いているのです。

そこで今までやってきた自分流の国際交流、これからもやろうとしている私流の国際交流を簡単に紹介しますと、それは日本へ来る外国人のホームステイを引き受けすることなんです。我が家で初めてアリルの留学生を受け入れたのは1972年9月のことですから、もう30年になります。関係機関に登録されしておけば、毎年数人のホームステイ依頼がきます。ちなみに现在我が家に住んでるのは、大阪国際大学へ日本語と日本文化を勉強に来た中国四川大学の女生です。彼女が42人目で来年7月まで滞在する予定ですが、滞在期間が長い人で約1年、短い人で2泊3日です。長い人は大体留学生、短い人は日本政府(内閣府)が行っている青年招へい事業(国際協力事業団、JICA)、大阪府生活文化部青少年課、財団法人大阪府青少年活動財團、財団法人太平洋人材交流センター等が主催、協力、サポート関係、リノベーション等から依頼を受けた外国人です。今まで我が家に迎えた国は17ヵ国にもなります。

このホームステイをきっかけにして、手紙の交換、リスニングの交換、Eメール、電話、FAXでの交流、再度日本へ来た人が尋ねて来たり、逆に私達が外国へ出かけてホームステイさせてもらったり、本人ばかりでなくその家族が我が家へ遊びに来たり、文字通り国際交流の輪が広がっていく無限の楽しみを今味わっています。将来はこの外国人の人たちの家庭をたずねて回る世界旅行を夢見ています。

2学期の授業は12月13日まで。

3学期は1月10日からです。

(学習者の人に各担当ボランティアが伝えて下さい。)

平成十四年度より  
専門分野別が導入され、班長さんを中心として、熱心な学習が続いていると思います。このコトナードでは、日曜富士開催されている九人の班長さんのさまざまな思いをリレー形式で綴つて行います。今日は三班班長柳村さんです。

♪総務セクションからのおしらせ♪

「もらっておトク欄」&「知ってるべんり欄」完成!  
事務所にあるもので、みなさんに提供できるものをオープンにするための専用欄を作成しました。

「もらっておトク欄」は、物品提供用、「知ってるべんり欄」は情報提供用です。使用方法については、欄にコメントをつけてあるので、そちらを参考にしてください。

設置日は11月1日で、利用が定着するまではみなさんが学習されている教室の前の黒板横に設置しておきます。みなさんのご利用をお待ちしています。

## ★ HELLO ICHIOKA ! ! ★

～あいさつ編～ 第二回：スペイン語  
このコーナーでは、学習者の母国語をみなさんに知ってもらい交流を深めることを目的としています。世界各国の言葉を少しでも話せると、交流の輪は広がります。

まずは、簡単なあいさつから交流をはじめてみませんか?

第二回目は、スペイン語です。スペイン語はスペインをはじめ、中南米諸国で公用語とされています。日本でも、サッカーやフラメンコ、サルサなどで馴染みがある言語ではないでしょうか。市岡日本語教室では、スペイン語が母国語の生徒さんや、第二言語にスペイン語を話す方がいらっしゃいます。

Buenos días. (ブエノス ディアス) おはよう。

Buenas tardes. (ブエナス タルデス) こんにちは。

Buenas noches. (ブエナス ノches) こんばんは

Gracias. (グラシアス) ありがとうございます。

De nada. (デ ナーダ) どういたしました。

市岡国際教育協会日本語教室にホームページ開設  
URL: <http://www.geocities.co.jp/CollegeLife-Library/5217/>